

事業報告書

1. 法人の概要

法人の名称 学校法人 朝陽学院
 所在地 〒545-0002
 大阪市阿倍野区天王寺町南2丁目8番19号
 設立 大正4年8月19日

1.1 建学の精神

『人徳を経とし、実務を緯とする』を礎とした人財の育成

1.2 学校法人の沿革

(1)法人の沿革

大正 4年 8月 19日 小西薬剂学校校舎建設用地取得、創設準備
 大正 6年 12月 5日 私立小西薬剂学校開校
 昭和 3年 4月 9日 大阪小西女子商業学校設立
 昭和 4年 3月 13日 大阪女子商業学校認可
 昭和 8年 4月 4日 財団法人小西学園に組織変更
 昭和 26年 3月 13日 学校法人朝陽学院に組織変更

(2)学校の沿革

昭和 3年 4月 9日 大阪小西女子商業学校設立
 昭和 4年 3月 13日 大阪女子商業学校認可
 昭和 4年 5月 1日 大阪女子商業学校を開校
 昭和 6年 9月 1日 現在地に移転
 昭和 21年 12月 20日 朝陽幼稚園設置認可
 昭和 22年 4月 1日 朝陽中学校に改称
 昭和 23年 4月 1日 朝陽高等学校を設置、附属中学校を設置
 昭和 25年 1月 17日 朝陽高等学校附属幼稚園設置認可
 昭和 27年 12月 1日 大阪女子商業高等学校、同附属中学校、同附属幼稚園に名称変更
 平成 7年 4月 1日 大阪女子高等学校、同附属中学校、同附属朝陽幼稚園に名称変更
 平成 18年 3月 31日 大阪女子高等学校附属中学の廃止認可
 平成 26年 4月 1日 女子高から男女共学校に移行し、あべの翔学高等学校に名称変更

1.3 設置する学校・学科等

No.	学校	学科等	所在地
1	あべの翔学高等学校	全日制課程 普通科/商業科	〒545-0002 大阪市阿倍野区天王寺町南2-8-19 TEL 06-6719-2801
2	朝陽幼稚園		〒545-0031 大阪市阿倍野区橋本町6-16 TEL 06-6661-2996
3	あべの翔学高等学校 附属朝陽幼稚園		〒545-0002 大阪市阿倍野区天王寺町南2-26-32 TEL 06-6719-2710

1.4 学校・学科等の学生数の状況

平成30年5月1日現在 (単位:人)

学校名	No.	学則定員数	現員数	摘要
あべの翔学高等学校	普通科	1	960	698
	商業科	2	480	-
	小計	3	1,440	698
朝陽幼稚園	4	175	75	
あべの翔学高等学校附属朝陽幼稚園	5	215	156	
合計	6	1,830	929	

1.5 役員及び評議員の概要

平成30年5月1日現在 (単位:人)

区分	No.	定員数	人数	摘要
役員	理事長	1	1	
	理事	2	6	
	監事	3	2	2
評議員	4	17	17	

1.6 教職員の概要

平成30年5月1日現在 (単位:人)

No.	区分	教員			職員			合計
		本務	兼務	計	本務	兼務	計	
1	法人本部	-	-	-	4	-	4	4
2	あべの翔学高等学校	47	8	55	9	5	14	69
3	朝陽幼稚園	8	2	10	2	-	2	12
4	あべの翔学高等学校附属朝陽幼稚園	12	1	13	2	-	2	15
5	合計	67	11	78	17	5	22	100

2. 事業の概要

2.1 あべの翔学高等学校

(1)事業の概要

以下を基本方針とし、教育活動を行っています。

- ①「進学を目指すあべの翔学」として共学に移行した。今後ともこの方針を継続し、将来的な目標として中堅の進学校を目指す。
- ②学力だけではなく「こころ」の面での成長を大切にし、生活指導面での厳しくもきめ細やかな指導をとおして社会生活に適切に対応し、活躍できる教育活動を実践する。
- ③学校行事や文化行事などとおして、豊かな「こころ」を育む人間教育を実践する。

(2)主な事業の目的・計画及びその進捗状況

①生活指導

遅刻の状態化、制服(ネクタイ・リボン着用)の正しい着用等、学校生活の基本を身に着けることを目的に「遅刻重点指導週間」を設け、全教員が主体となって遅刻対応、生活指導を徹底しました。

今後も「遅刻重点指導週間」を継続すると共に、制服、頭髪指導も徹底し、マナー向上に努めて参ります。

②入試対策

平成30年度入学者は360人であり、前年度比114名増加しました。その中で普通進学コース「スポーツ専攻」の入学者が58人となり、中学校及びご家庭からの期待を得ている結果と思います。

なお、平成31年度入学者は313人(内、スポーツ専攻65人)となりました。

③進路指導

平成30年度卒業生の進路先は以下のとおりです。

進学者の比率が87%(前年比+7%)に達し、その中でも大学進学者の比率が43%(前年比+9%)に達しました。

(単位:人、%)

No.	項目	進学者					就職者他			合計
		大学	短大	専門学校	進学未定	小計	就職	その他	小計	
1	男性	28	-	18	1	47	5	1	6	53
2	女性	19	9	19	1	48	5	3	8	56
3	合計	47	9	37	2	95	10	4	14	109
4	構成比(%)	43	8	34	2	87	9	4	13	100
5	平成29年度構成比(%)	34	6	31	9	80	15	5	20	100

2.2 朝陽幼稚園及びあべの翔学高等学校附属朝陽幼稚園

(1)事業の概要

以下を基本方針とし、教育活動を行っています。

- ①心身ともに健康で基本的な生活習慣を身につける。
- ②一人一人の個性を大切に、人間性豊かな創造力を育てる。
- ③正しいことは勇気をもってやりぬく実行力を育てる。
- ④思いやりをもってだれとでもなかよく遊べるように育てる。
- ⑤社会に貢献する人格の形成をめざす。

(2)主な事業の目的・計画及びその進捗状況

①英語教育の充実

幼児期に言語野が最も発達することから、保育時間内にネイティブによる英語教室を開催し、小学校の英語教育で遅れをとらないようにします。

②未就園対策の充実

0歳～1歳児対象の園庭解放、2歳児対象プレ保育の保育教育の内容充実を行いました。

2.3 施設等の状況

(1)現有施設設備の所在地等

主な施設設備の状況は次のとおりです。

平成30年5月1日現在 (単位:㎡)

No.	学校名	校地面積	校舎面積	摘要
1	あべの翔学高等学校	9,057	9,108	
2	朝陽幼稚園	1,254	1,026	
3	あべの翔学高等学校附属朝陽幼稚園	1,249	847	
4	合計	11,560	10,981	

(2)主な施設・設備の取得及びその進捗状況

①あべの翔学高等学校

(単位:千円)

No.	項目	目的等	取得時期	金額
1	同窓会室新設	職員室拡充のための同窓会室移動	平成31年3月	10,669
2	ブロック塀補強工事	倒壊防止のための金網フェンス化	平成30年10月	9,353
3	吹奏楽部楽器	部員増加による楽器拡充	平成30年11月	4,457
4	講堂電動カーテン	経年劣化対応	平成30年12月	3,713
5	運動場防球ネット増設	ボール等飛散防止	平成30年5月	2,886
6	その他		-	10,729
7	合計		-	41,807

②朝陽幼稚園

(単位:千円)

No.	項目	目的等	取得時期	金額
1	エアコン交換	経年劣化対応	平成31年3月	5,900
2	生徒用備品	まっすぐチェア100脚	平成30年11月	920
3	その他	門扉改修工事他	-	1,322
4	合計		-	8,142

③あべの翔学高等学校附属朝陽幼稚園

(単位:千円)

No.	項目	目的等	取得時期	金額
1	エアコン交換	経年劣化対応	平成30年8月	6,900
2	生徒用備品	まっすぐチェア124脚	平成30年11月	1,141
3	合計		-	8,041

3. 財務の概要

3.1 資金収支計算書の概要

資金収支計算書は当該会計年度における収入と支出の内容を明らかにし資金の流れを明らかにしたものです。

前年度繰越支払資金7億4,551万円を含めた平成29年度の収入の部合計は、17億1,097万円(前年度比+1億1,454万円)、支出の合計は10億1,283万円(前年度比+1億6,191万円増)、この結果、平成31年度への繰越支払資金は6億9,814万円(前年度比△4,737万円)となっています。主な対前年度の増減要因は以下のとおりです。
(収入の部) (単位:千円)

No.	科目	前年度	当年度	増減	内容
1	学生生徒等納付金収入	234,217	298,696	64,479	あべの翔学高等学校生徒数+116人他
2	補助金収入	476,304	539,953	63,649	同上
3	その他	137,125	126,813	-10,312	
4	合計	847,646	965,462	117,816	
5	前年度繰越支払資金	748,783	745,513	-3,270	
6	収入の部合計	1,596,429	1,710,975	114,546	

(支出の部)

(単位:千円)

No.	科目	前年度	当年度	増減	内容
1	人件費支出	571,247	536,607	-34,640	前年度時間外手当遡及支給
2	教育研究経費支出	184,509	203,658	19,149	
3	管理経費支出	47,791	53,411	5,620	
4	施設・設備関係支出	23,363	57,990	34,627	項2.3(2)参照
5	資産運用支出	0	100,000	100,000	三菱UFJモルガン・スタンレー証券仕組債
6	その他	24,006	61,167	37,161	
7	合計	850,916	1,012,833	161,917	
8	次年度繰越支払資金	745,513	698,142	-47,371	
9	支出の部合計	1,596,429	1,710,975	114,546	

3.2 事業活動収支計算書の概要

事業活動収支計算書は当該会計年度の事業活動の内容と均衡状態を示し、経営状況を明らかにしたものです。平成30年度の教育活動収支差額は8,127万円(対前年度比+1億5,202万円)、教育活動外収支差額は△201万円で、この結果経常収支差額は7,925万円(対前年度比+1億5,244万円)となりました。特別収支差額1,138万円を含めた基本金組入前当年度収支差額は9,064万円(対前年度比+1億5,593万円)となりました。

主な対前年度の増減要因は以下のとおりです。

(事業活動収入の部)

(単位:千円)

No.	科目	前年度	当年度	増減	内容
1	教育活動収入 計	817,152	958,837	141,685	あべの翔学高等学校生徒数+116人他
2	教育活動支出 計	887,901	877,524	-10,377	前年度時間外手当遡及支給
3	教育活動収支差額	-70,749	81,313	152,062	
4	教育活動外収支差額	-2,444	-2,019	425	
5	経常収支差額	-73,193	79,294	152,487	
6	特別収支差額	7,900	11,386	3,486	
7	基本金組入前当年度収支差額	-65,293	90,680	155,973	
8	当年度収支差額	-273,024	-24,689	248,335	
9	翌年度繰越収支差額	-1,012,355	-1,012,473	-118	

3.3 貸借対照表の概要

貸借対照表は年度末における資産・負債・基本金および収支差額を把握し財政状態を分析するものです。

平成30年度の資産の部合計は44億8,134万円(対前年度末比+3,270万円)、主な増加要因は資金収支改善による資金増(有価証券で運用1億円)によるものです。

負債の部合計は5億989万円(対前年度末比△5,793万円)、その内、長期借入金が対前年度末比5,951万円減少したことが主な偏差です。

主な対前年度末の増減要因は以下のとおりです。

(資産の部)

(単位:千円)

No.	科目	前年度	当年度	増減	内容
1	有形固定資産	3,365,335	3,336,448	-28,887	
2	有価証券	1,344	101,344	100,000	三菱UFJモルガン・スタンレー証券仕組債
3	現金預金	745,513	698,142	-47,371	同上
4	未収入金	25,639	36,942	11,303	
5	その他	310,813	308,459	-2,354	
6	資産の部 合計	4,448,644	4,481,335	32,691	

(負債の部)

(単位:千円)

No.	科目	前年度	当年度	増減	内容
1	長期借入金	285,677	226,164	-59,513	
2	退職給与引当金	49,374	42,581	-6,793	
3	未払金	57,880	62,501	4,621	
4	前受金	64,309	49,057	-15,252	平成31年度入学者減
5	その他	110,590	129,538	18,948	
6	負債の部 合計	567,830	509,841	-57,989	

3.4 経年比較

(1)資金収支計算書

(単位:千円)

No.	科目	平26年度	平27年度	平28年度	平29年度	当年度	対前年度比
1	学生生徒等納付金収入	344,650	311,766	263,914	234,217	298,696	64,479
2	手数料収入	16,071	12,660	17,460	28,800	27,833	-967
3	寄付金収入	8,336	4,581	2,002	10,418	12,688	2,270
4	補助金収入	796,814	609,572	595,509	476,304	539,953	63,649
5	資産売却収入	0	0	30	0	0	0
6	付随事業・収益事業収入	12,664	36,342	37,197	38,561	41,240	2,679
7	受取利息・配当金収入	141	115	88	131	217	86
8	雑収入	36,021	23,097	10,045	36,672	49,812	13,140
9	借入金等収入	1,374,400	351,200	125,000	0	0	0
10	前受金収入	50,617	22,457	43,734	60,676	49,057	-11,619
11	その他の収入	532,640	249,839	41,758	3,576	47,277	43,701
12	資金収入調整勘定	-305,266	-70,118	-30,539	-41,709	-101,311	-59,602
13	前年度繰越支払資金	200,988	591,539	573,811	748,783	745,513	-3,270
14	収入の部 合計	3,068,076	2,143,050	1,680,009	1,596,429	1,710,975	114,546
No.	科目	平26年度	平27年度	平28年度	平29年度	当年度	対前年度比
15	人件費支出	495,109	502,636	504,387	571,247	536,607	-34,640
16	教育研究経費支出	116,797	120,415	198,621	184,509	203,658	19,149
17	管理経費支出	66,646	74,134	49,996	47,791	53,411	5,620
18	借入金等利息支出	2,641	2,507	2,568	2,575	2,236	-339
19	借入金等返済支出	777,500	771,204	30,602	55,667	57,450	1,783
20	施設関係支出	434,175	43,151	89,785	5,259	30,203	24,944
21	設備関係支出	28,256	14,485	12,021	18,104	27,788	9,684
22	資産運用支出	375,000	0	40,000	0	100,000	100,000
23	その他の支出	237,259	58,130	20,087	-7,467	63,707	71,174
24	資金支出調整勘定	-56,846	-17,423	-16,841	-26,769	-62,227	-35,458
25	次年度繰越支払資金	591,539	573,811	748,783	745,513	698,142	-47,371
26	支出の部 合計	3,068,076	2,143,050	1,680,009	1,596,429	1,710,975	114,546

(2)事業活動収支計算書

(単位:千円)

No.	科目	平26年度	平27年度	平28年度	平29年度	当年度	対前年度比
1	学生生徒等納付金	344,650	311,766	263,914	234,217	298,696	64,479
2	手数料	16,071	12,660	17,460	28,800	27,833	-967
3	寄付金	8,336	4,581	2,002	2,518	1,303	-1,215
4	経常費等補助金	796,814	609,572	594,429	476,304	539,953	63,649
5	付随事業収入	12,664	36,342	37,197	38,561	41,240	2,679
6	雑収入	36,022	23,097	11,521	36,752	49,812	13,060
7	教育活動収入計	1,214,557	998,018	926,523	817,152	958,837	141,685
8	人件費	489,284	497,202	506,682	568,288	529,501	-38,787
9	教育研究経費	171,252	197,692	276,833	270,952	293,983	23,031
10	管理経費	68,935	76,272	54,690	48,661	54,040	5,379
11	徴収不能額等	0	0	56	0	0	0
12	教育活動支出計	729,471	771,166	838,261	887,901	877,524	-10,377
13	教育活動収支差額	485,086	226,852	88,262	-70,749	81,313	152,062
14	受取利息・配当金	141	114	89	131	217	86
15	その他の教育活動外収入	0	0	0	0	0	0
16	教育活動外収入計	141	114	89	131	217	86
17	借入金等利息	2,641	2,507	2,568	2,575	2,236	-339
18	その他の教育活動外収入	0	0	0	0	0	0
19	教育活動外支出計	2,641	2,507	2,568	2,575	2,236	-339
20	教育活動外収支差額	-2,500	-2,393	-2,479	-2,444	-2,019	425
21	経常収支差額	482,586	224,459	85,783	-73,193	79,294	152,487
22	資産売却差額	0	0	30	0	0	0
23	その他の特別収入	0	0	0	7,900	11,386	3,486
24	特別収入計	0	0	30	7,900	11,386	3,486
25	資産処分差額	85	93,591	79,092	0	0	0
26	その他の特別支出	0	0	0	0	0	0
27	特別支出計	85	93,591	79,092	0	0	0
28	特別収支差額	-85	-93,591	-79,062	7,900	11,386	3,486
29	基本金組入前当年度収支差額	482,501	130,868	6,721	-65,293	90,680	155,973
30	基本金組入額合計	0	-75,780	-67,174	-207,732	-115,369	92,363
31	当年度収支差額	482,501	55,088	-60,453	-273,025	-24,689	248,336
32	前年度繰越収支差額	-2,235,104	-1,682,519	-1,262,258	-1,152,869	-1,012,355	140,514
33	基本金取崩額	70,084	365,173	169,842	413,539	24,571	-388,968
34	翌年度繰越収支差額	-1,682,519	-1,262,258	-1,152,869	-1,012,355	-1,012,473	-118

(3)貸借対照表

(単位:千円)

No.	科目	平26年度末	平27年度末	平28年度末	平29年度末	当年度末	対前年度比
1	固定資産	3,952,259	3,792,663	3,732,423	3,669,763	3,737,908	68,145
2	流動資産	815,305	606,917	763,570	778,881	743,427	-35,454
3	(内、現預金)	(591,539)	(573,811)	(748,783)	(745,513)	(698,142)	(-47,371)
4	資産の部合計	4,767,564	4,399,580	4,495,993	4,448,644	4,481,335	32,691
5	固定負債	409,309	375,635	417,739	373,868	319,587	-54,281
6	流動負債	549,737	84,559	132,147	193,962	190,254	-3,708
7	負債の部合計	959,046	460,194	549,886	567,830	509,841	-57,989
8	基本金の部合計	5,491,037	5,201,644	5,098,976	4,893,169	4,983,967	90,798
9	消費収支差額の部合計	-1,682,519	-1,262,258	-1,152,869	-1,012,355	-1,012,473	-118
10	負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	4,767,564	4,399,580	4,495,993	4,448,644	4,481,335	32,691

以上